

貸借対照表

2025年 3月31日 現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
[流動資産]	160,880	[流動負債]	1,697,747
現金及び預金	355	支払手形	0
売掛金	74,616	買掛金	55,885
短期貸付金	84,855	短期借入金	1,600,000
仮払金	224	未払金	2,197
未収入金	830	未払法人税等	593
	0	未払消費税等	5,402
	0	未払費用	16,828
	0	預り金	590
	0	賞与引当金	16,251
	0		0
	0		0
[固定資産]	30,959	[固定負債]	26,232
(有形固定資産)	2,723	退職給付引当金	26,232
建物附属設備	0		0
機械装置	2,619		0
器具備品	0		0
一括償却資産	104	負債合計	1,723,979
(無形固定資産)	4,239	【純資産の部】	0
電話加入権	4,239	[株主資本]	△ 1,532,140
	0	資本金	100,000
(投資その他の資産)	23,997	資本剰余金	415,000
長期繰延税金資産	23,997	資本準備金	250,000
	0	その他資本剰余金	165,000
	0	利益剰余金	△ 2,047,140
	0	利益準備金	1,200
	0	その他利益剰余金	△ 2,048,340
	0	繰越利益剰余金	△ 2,048,340
	0		0
	0	純資産合計	△ 1,532,140
資産合計	191,839	負債及び純資産合計	191,839

個別注記表

1. 重要な会計方針

会社計算規則に基づき計算書類を作成しております。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…… 定額法によっております。

無形固定資産…… ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上しております。

賞与引当金 …… 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う額を計上しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

②消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

③グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い

当社は、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取り扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

④会計方針の変更に関する注記

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、計算書類に与える影響はありません。

2. 当期純損益金額

当期純損失 1,021 千円